



# 大阪市立 東田辺小学校

- 所在地 東田辺2-14-6
- 電話番号 06-6691-5671
- HPアドレス <https://swa.city-osaka.ed.jp/weblog/index.php?id=e741693>
- 校長 西浦 博久
- 標準服 あり
- 集団登校 あり

携帯用



スマホ用



## 学校概要

●校訓「仲良く 明るく 力いっぱい」

●教育目標「楽しく学び おもしろく考え 美しく生きる」

東田辺小学校は6月10日で85周年を迎えました。本校には、地域の方々の夢と想いの詰まったビオトープがあります。子どもたちは、昆虫や草花を求めて、休み時間には自然とビオトープに集まってきます。生活科や理科の学習においても、自然のままに近い形を保ったビオトープは大活躍です。6月上旬には「ほたる鑑賞会」、「ほたるの夕べ」を行い、たくさんの人が楽しいひとときを過ごします。

学校の東側にはメディアでもおなじみの駒川商店街があり、子ども達もマルシェなどに参加します。

## 運営に関する計画

### 【安全・安心な教育の推進】

- 小学校学力経年調査における「学校に行くのは楽しいと思いますか。」に対して、最も肯定的に回答する児童の割合を62%以上にする。
- 小学校学力経年調査における「自分の大切さとともに他の人の大切さを認めることが出来ていますか。」に対して、肯定的に回答する児童の割合を80%以上にする。

### 【未来を切り拓く学力・体力の向上】

- 小学校学力経年調査における「理科の勉強は好きですか。」に対して肯定的に回答する児童の割合を92%以上にする。
- 小学校学力経年調査における「運動（体を動かす遊びを含む）やスポーツをすることは好きですか。」に対して、最も肯定的に回答する児童の割合を82%以上にする。

### 【学びを支える教育活動の充実】

- 小学校学力経年調査における「学習者用端末を活用して、調べた情報をもとに、課題を解決するために情報を収集・整理し、まとめ・表現する取組をしていますか。」に対して、最も肯定的に回答する児童の割合を74%以上にする。

## 児童数・学級数

|        | 1年 | 2年 | 3年 | 4年 | 5年 | 6年 | 計   |
|--------|----|----|----|----|----|----|-----|
| 児童数    | 53 | 51 | 48 | 58 | 47 | 50 | 307 |
| 学級数    | 2  | 2  | 2  | 2  | 2  | 2  | 12  |
| 特別支援学級 |    |    |    |    |    |    | 5   |

## 全国学力・学習状況調査結果（令和7年度）

※全国・大阪市の平均についてはP12を参照

|          | 国語 | 算数 | 理科 |
|----------|----|----|----|
| 平均正答率(%) | 65 | 53 | 54 |

### 【国語】

短答式の回答では正答できているが、記述式の回答は苦手な傾向がある。低位層の学力の底上げと苦手な内容に直接アプローチする必要性を感じている。特に「話すこと・聞くこと」「書くこと」においては、授業以外の場面でも取り組む時間を設け、自分の好きなことを話したり書いたりすることから始めていく。

### 【算数】

「変化と関係」においては、「10%」という割合の扱いについて真に理解している児童が少なく、正しい選択ができなかった。また、分数の加法について記述式で答える問題においては、その理解と記述式への苦手意識も相まって著しく正答率が低い結果となった。算数科においては、基礎的な演算は定着しているの、それらを応用した問題に数多く取り組むことと、記述式問題への問題の理解を深める取り組みが必要である。

### 【理科】

高得点層が他教科と比較しても少なく、中間層と低位層とに二分されている。また、無回答率も高い問題があり、理解がともなっていないと、全く回答することができない児童が多いことも伺えた。乾電池の問題で、電磁石の強さを強くする回路のつなぎ方を選ぶ問題においても、選択問題だが、全国・大阪府平均より大きく下回っている。

## 全国体力・運動能力、運動習慣等調査結果（令和7年度）

※全国・大阪市の平均についてはP12を参照

| 種目別 | 種目 | 握力    | 上体起こし | 長座体前屈 | 反復横跳び | 20mシャトルラン | 50m走 | 立ち幅とび  | ボール投げ | 体力合計点 |
|-----|----|-------|-------|-------|-------|-----------|------|--------|-------|-------|
| 平均値 | 男子 | 18.06 | 18.94 | 35.50 | 46.35 | 53.76     | 9.42 | 148.41 | 19.56 | 54.19 |
|     | 女子 | 17.67 | 17.74 | 37.26 | 43.96 | 45.12     | 9.61 | 140.12 | 11.32 | 55.48 |

昨年度の結果を踏まえ、瞬発力と体力の向上に取り組んできた。大きな成果がすぐに表れるわけではないが、中学年から取り組みの成果が徐々に出てくることを期待している。

柔軟や瞬発力のどれかが苦手であるわけではないので、どの種目にも効果があるような取り組みを続けていく必要がある。具体的には、体育科において運動量を増やすこと。2クラス合同の体育の回数を減らしたり、運動会などの大きな行事に体育の時間を使わず、年間通して体力・運動能力の向上に取り組んだりしていく必要がある。加えて、生活習慣の改善も必要である。「朝ご飯を毎日食べるか」と「睡眠時間」の項目においては、全国平均を大きく下回っている。家庭への啓発も行い、特に低学年・中学年において、睡眠時間の確保と朝ご飯の喫食率を高めていきたい。

## 学校の沿革

|             |                             |
|-------------|-----------------------------|
| 昭和17年 4月10日 | 大阪市立東田辺国民学校開校式<br>(本校のはじまり) |
| 昭和22年       | 大阪市立東田辺小学校となる               |
| 昭和54年       | 校舎竣工記念式典                    |
| 昭和63年       | 講堂兼体育館改築竣工                  |
| 平成 4年 2月    | 創立50周年記念式典                  |
| 平成10年12月    | ビオトープ「希望の泉」 竣工              |
| 平成30年 2月 5日 | エレベーター完成                    |
| 令和 3年 3月    | 新校舎竣工                       |
| 令和 3年11月    | 創立80周年記念式典                  |

## 教育課程柔軟化「サキドリ」

本年度より、文部科学省の研究指定を受け、教育課程柔軟化「サキドリ」に取り組んでいる。本校では新設の教科として、朝の時間に子ども達全員が「かがやく」時間とその週の学習の遅れを取り戻す「完全習得学習」に取り組んでいる。「かがやく」時間には、自分の好きなことを中心に、個人探究で分かったことや、興味があって友達に聞いてほしいことを発表します。高学年ではICT機器も活用し、プレゼンテーション能力の育成にもつながっています。



## 学校の紹介

本校の東側には、地域の方々に作っていただいたビオトープと希望の泉があります。生き物探しなどの学習だけではなく、休み時間や放課後には、子どもたちの憩いの場となっています。



## ICT 教育推進・協働学習ツール

一人一台端末を普通の授業や家庭学習などで日常的に活用しています。デジタルドリルを活用して、個別に最適な問題に挑戦したり、協働学習ツールで児童同士で考えを共有したりして学習を進めています。



## 子どもたちの主体的な学び

地域の活性化のためにできることは何だろう？



### 探究的に学ぶ



どうして駒川商店街はこんなに賑わっているのだろう

身の回りの自然や地域の課題に目を向け、実際に見たり聞いたり調べたりして、自分たちで課題を解決しています。

みんなが過ごしやすい公園にするために・・・



### 自分たちで創り出す



このアドバイスは、わかりやすいな。メモしておこう！

課題を解決するために、学習に必要な道具や思考の方法を自分たちで決め、自分たちで実行し、自分たちで学習を振り返って、学びを主体的に進めています。

今回分かったことはこうだな・・・でもまだこの謎がとけていない。調べよう。



### 学習を振り返り次につなぐ



一人ではここまで分かったな。友達はどうかだろうか。

自分たちが学習したことを振り返り、分かったことやこれから調べていくことを整理します。AIも活用しながら、思考が深まっていくように工夫しています。